

第51回日弁連人権擁護大会プレシンポジウム

どう考える？

国際貢献と憲法9条

2008年9月16日(火)

午後6時30分～8時30分

弁護士会館2階

講堂クレオA

「国際社会において、日本はその経済力にふさわしい国際貢献を今以上に行なうべきであり、また安全保障の見地から日米同盟関係の強化も必要で、そのために自衛隊をもっと積極的に海外に派遣し、他の国と同様の活動を行なえるよう、憲法9条を改正すべきだ」という議論があります。

他方、憲法9条が改正され国際貢献の名のもとに自衛隊が自衛軍となって海外派兵されることに、平和の観点から強い懸念と不安を表明する意見があります。

※

国際政治の現実と、憲法9条恒久平和主義の狭間で、真に求められる国際貢献と憲法9条のあり方を、どう考えますか？

この問題について、憲法学者と国際政治学者のお二人をパネリストとしてお招きし、市民の皆様とともに、学び考えたいと思います。

パネリスト



中西 寛氏
(京都大学教授 国際政治学)

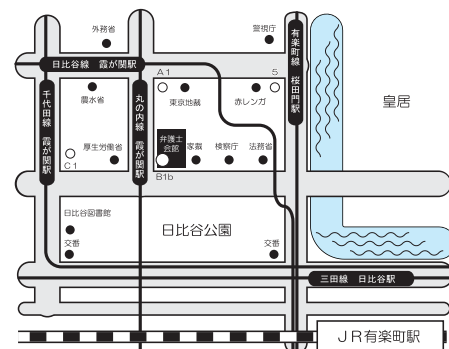


内藤 光博氏
(専修大学教授 憲法学)

International contributions and Article 9 of constitution

参 加 無 料
事 前 申 込 不 要

主 催 東京弁護士会
共 催 第一東京弁護士会
第二東京弁護士会
問合先 東京弁護士会人権課 03-3581-2205
<http://www.toben.jp/>



東京メトロ丸の内線 霞が関駅 B1b出口より徒歩0分